

# ダライ・ラマ親下側近 活仏アジャ・リンポチェ きた 大阪に来る

## 大阪モンゴル人法話会

**日時** 平成25年6月15日(土)  
18時～

**場所** モンゴル式整体院 天満店(ビル4F)  
JR天満駅より約3分  
市営地下鉄堺筋線 扇町駅より約1分  
TEL 06-6354-7398 (担当・ウルゲン)



大阪市北区天神橋3-11-9 天神橋ビル4階

※会場席に限りがございます。ご出席予定の方は、事前にご連絡頂ければ幸いです。店舗の者が電話に出る可能性もありますので、「6月15日のチベットの集まりについて」とお伝えくださいませ。

活仏アジャ・リンポチェはモンゴル人遊牧民の家庭に生まれました。2歳でチベット仏教ゲルク派の高僧アジャ・リンポチェの生まれ変わりとして認定。第8世アジャ・リンポチェとしてチベット仏教六大寺院の1つグブン寺に迎えられ、ダライ・ラマ14世やパンチェン・ラマ10世からも直接仏教の教えを受けました。リンポチェは青海省仏教協会会長・中国仏教協会副会長などの要職を務めましたが、1998年アメリカに渡り亡命。06年にはダライ・ラマ法王命でカリフォルニア州のチベット仏教センター長に。オックスフォード大学などの客員教授としても招かれ、世界各地でチベット仏教の布教やチベット文化関連活動に活躍されております。日本でも東京大学をはじめ各地の大学・寺院での講演活動があり、東日本大震災直後には被災した宮城県名取市を訪問。被災地復興を祈り、亡命した際にグブン寺から持ち出すことができた最も貴重な仏像を松音寺の本堂に安置くださいました。



**一人でも多くのモンゴル人が  
無病息災であるよう読経を行います**

**ご寄付は歓迎いたします**

**勿論集まった金額は全額が**

**活仏アジャ・リンポチェの活動資金になります**

**チベット民族、モンゴル民族を愛する日本人の方、  
在日チベット人・モンゴル人・南モンゴル人の皆様、  
そしてその他の民族の皆様も、ぜひご参加のほど  
よろしく願いいたします。**

(当日、基本的な部分は日本語通訳が行われます。通訳予定：ナランフ)